

## 通所介護センター 彩風の杜ぎのわん

### 1. 【基本方針】

指定通所介護事業所は、利用者が自立した日常生活又は、社会生活を営む事が出来るよう、常時介護を要する利用者に対して入浴、排泄又は食事の介護、創作活動又は生産活動の提供を効果的に行い、利用者の意思及び人格の尊重、利用者の立場に立ち安定した生活を提供する。又、地域との結び付を重視し、利用者の所在する市町村、他の関係機関と密な連携に努める。

### 2. 【基本姿勢】

- (1) 利用者の尊厳を大切にし、権利擁護に努める
- (2) 介助者としての立場を自覚し、利用者の主体性、個性を重んじる
- (3) 利用者が快適で豊かに送れる様にサービスの提供を行う
- (4) 利用者一人ひとりの障害の軽減と自己現実に向けた専門的サービスを行う
- (5) 専門的役割と使命を自覚し、常に自己研磨に努める
- (6) 高齢者虐待防止、養護者に対する支援等に関する施策を促進し、利用者の権利利益の擁護に努める

### 3. 【事業内容】

通所介護事業の規定に基づいて、介護支援専門員の通所介護（介護予防通所介護）計画の基で、食事や入浴等の介護や日常生活上の支援を提供する。併せて軽作業等の生産活動や創作活動の機会も提供する。これらを通じて身体能力、日常生活の維持向上を目指す。機能訓練については、専門職による通所介護計画書の基で、物理療法（メドマー、ホットパック、マッサージ機）可動域訓練等を行い、筋力トレーニングとして、スポーツレク、歩行訓練、散歩、上下肢運動、嚙下体操等利用者の心身等の状況に応じて身体機能の維持、向上を図る。日中活動では、リハレク、手工芸、音楽療法、カラオケ等を実施し、生産活動として手工芸、園芸、工作、石鹸作り等を通して利用者の社会参加を促進する。社会適応訓練として、園外活動、地域行事等に参加すると共に利用者の個々のニーズを確認しながら実施し、利用者の ADL,QOL 向上に努める。

### 4. 【事業理念】

利用者に満足いただける生活を提供するため、サービス従業者は、「笑顔」「尊敬の心」「感謝の心」を忘れずに利用者とのふれあいを大切にし、心からのサービスを提供する。サービス従事者の技術面は勿論の事、人格、人柄がもっとも重要だと考える。定期的に利用者の処遇会議や研修等を行い、サービス従事者の質の向上に努める。又、家族、市町村、福祉事務所、医療機関、各サービス事業所等との連携を密にし、事業所における介護（介護予防）を必要な利用者へ提供、あるいは、ご家族の介護負担軽減が出来るよう事業展開をする。

## 5. 【行 事 計 画】

月	行 事 内 容		行 事 内 容
4月	浜下り（ドライブ） 誕生日会（3月・4月）	10月	彩風スポーツ大会 誕生日会（9月・10月）
5月	母の日イベント クッキング	11月	野外活動（ショッピング） クッキング
6月	父の日イベント 誕生日会（5月・6月）	12月	クリスマス&忘年会 誕生日会（11月・12月）
7月	七夕紅白歌合戦 野外活動（百均ツアー）	1月	新春紅白歌合戦 野外活動（八重岳桜祭り）
8月	夏祭り（彩風カーニバル） 誕生日会（7月・8月）	2月	野外活動（桜・つつじ見学） 誕生日会（1月・2月）
9月	シルバーパーティー 地域交流納涼祭	3月	野外活動（外食） ゲーム大会

## 6. 【日中活動計画】

	午前	午後
月	バイタル・入浴・物理療法 朝の会（体操・個別リハ・嚙下体操）	OT 訓練・体操・歩行訓練・散歩 スポーツレク・カラオケ・療育音楽
火	バイタル・入浴・物理療法 朝の会（体操・個別リハ・嚙下体操）	OT 訓練・立ち上がり訓練・脳トレ 手工芸・カラオケ
水	バイタル・入浴・物理療法 朝の会（体操・個別リハ・嚙下体操）	OT 訓練・体操・歩行訓練・散歩 スポーツレク・カラオケ
木	バイタル・入浴・物理療法 朝の会（体操・個別リハ・嚙下体操）	OT 訓練・体操・立ち上がり・脳トレ スポーツレク・カラオケ・療育音楽
金	バイタル・入浴・物理療法 朝の会（体操・個別リハ・嚙下体操）	OT 訓練・体操・ユニット活動 スポーツレク・カラオケ
土	バイタル・入浴・物理療法 朝の会（体操・個別リハ・嚙下体操）	OT 訓練・体操・DVD鑑賞・散歩 手工芸・カラオケ

## 7. 【看護・保健衛生】

- (1) 日中の健康管理を行い、家族との連携を図り健康管理に努める
- (2) 利用者の身体清潔、口腔衛生、風邪・諸感染の予防に努める
- (3) 毎月体重測定を行い健康管理に努める
- (4) 日光消毒、害虫駆除、危険物排除、事故防止等安全管理に努める

## 8. 【機能訓練】

- (1) 専門職によるケアプラン計画書を基に行う
- (2) 心身等の状態に応じて身体機能の維持向上に努める

## 9. 【環境美化整備】

利用者の生活環境条件を整備する

- (1) 施設内の環境美化
- (2) 送迎車両清掃及び整備
- (3) 施設周辺の美化

## 10. 【地域交流】

地域行事への参加、地域開放貢献、地域への活動展示、関係機関や施設行事への参加を積極的に推進する事により、交流と理解を深める事で人的物的資源の相互活用を促進する

## 11. 【事業所内研修】

沖縄中央福祉会実施の研修へ参加

①	2022 年度事業説明	②	心肺蘇生法 急変時の対応
③	交通安全について	④	権利擁護について

## 1 2. 【諸 会 議】

円滑な事業運営を図るため、諸会議を行う

- |          |            |
|----------|------------|
| ① 定例職務会議 | ⑥ 感染症対策委員会 |
| ② 給食会議   | ⑦ 事故防止対策会議 |
| ③ 全体職務会  | ⑧ 個別支援会議   |
| ④ 責任者会議  |            |
| ⑤ 担当者会議  |            |

## 1 3. 【安全管理計画及び非常災害対策】

利用者の命を守り、安全で健康的な生活が送れるよう生活環境の安全管理に努めると共に各種設備機器の充実を図り事故防止に対する職員意識の高揚と利用者に対して安全対策の意識付けを図る

	事業項目	説明事項
非常災害対策	1. 総合防災訓練	自衛消防隊組織による通報、消火、避難誘導の総合訓練を消防署との連携により実施 年2回 (6月・12月)
	2. 避難訓練	災害時において利用者が安全に避難誘導させる訓練(事業所内通報、人員確認等) 年4回以上
	3. 救急法講習会	消防署との連携により救急蘇生法の講習に参加させ職員の救急対応に順応させる

\*非常災害対策は《生活介護センター彩風の杜ぎのわん》主体に実施される対策に准じる

## 1 4. 【家族との関連】

- (1) 利用者が事業所で安定した通所生活を送れるよう、家族との協力関係を維持する
- (2) 家族が参加できる行事の計画実施
- (3) 家族との連携を密にし、利用者の自立の促進を行う

## 1 5. 【実習生受け入れ】

社会福祉教育に向けての介護技術を指導し、人材育成に努める